

## 第51期 決算レポート

2024年4月1日～2025年3月31日



株式会社ヨンキュウ

## 決算ハイライト(連結)

ココが  
Point!

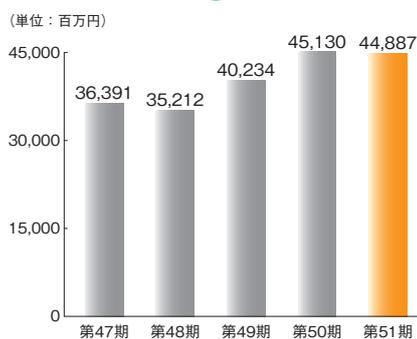
POINT 1 高海水温により餌料・配合飼料の販売数量減少

POINT 2 養殖原価高などにより養鰻事業が大幅減益

売上高

44,887 百万円

対前期比 0.5%減 ↓



第52期業績予想

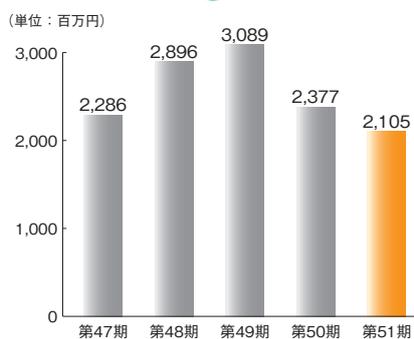
45,000 百万円

対前期比 0.3%増 ↑

経常利益

2,105 百万円

対前期比 11.4%減 ↓



第52期業績予想

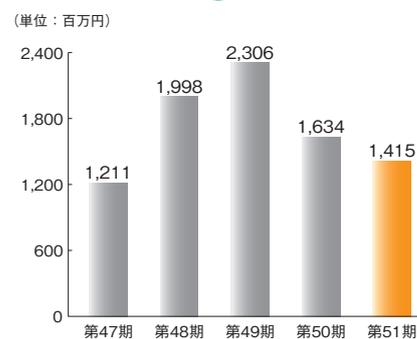
2,600 百万円

対前期比 23.5%増 ↑

親会社株主に帰属する  
当期純利益

1,415 百万円

対前期比 13.4%減 ↓



第52期業績予想

1,850 百万円

対前期比 30.7%増 ↑

# 株主の皆様へ

わが国の漁業・養殖業は、就業者数の減少、海洋環境の変化、水産資源の減少などによりその生産量は減少傾向が継続しており、特に養殖業においては養殖コストの大部分を占める餌代の値上がりにより採算性が悪化するなど、経営環境は厳しい状況が続いています。

このような厳しい状況の中、当社グループは、取引先や消費者の皆様からの幅広いニーズにお応えするために、引続き「安定的な収益確保と持続的な成長」を目指してまいります。

その具体的施策として、近年では三崎加工場の新設や食品安全システム（FSSC）22000の認証取得などにより、加工事業の強化を図ってまいりました。今年も、既に本社及び三崎加工場でEU向け輸出水産食品取扱施設認定（EU HACCP）を取得し、米国向けに加えて新たにEU向け輸出も資本業務提携先などを通じて推進してまいります。さらに、数年先には本社加工場の新設移転も計画しており、引続き鮮魚加工事業の強化を図ってまいります。

また、高コスト体質を抱えた生産者の経営安定化や健全な漁場環境の保持を目指して、提携取引先と協力のうえ配合飼料の低魚粉化や配合飼料原料の多様化を推進してまいります。

近年、水産資源の枯渇が懸念される中で、養殖業は食糧確保の切り札ともみなされています。当社グループは養殖業へのトータルサポートや、水産エコラベル（MEL認証）の取得などにより、水産資源の持続的利用や環境に配慮した取り組みを継続し、安全・安心な美味しい魚の安定供給を追求し、事業活動を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成にも貢献してまいります。

これからも消費者や業界の皆様、地域の皆様に信頼される企業として、水産業の発展に貢献できれば幸いに存じます。株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長  
笠岡恒三

## 営業の概況

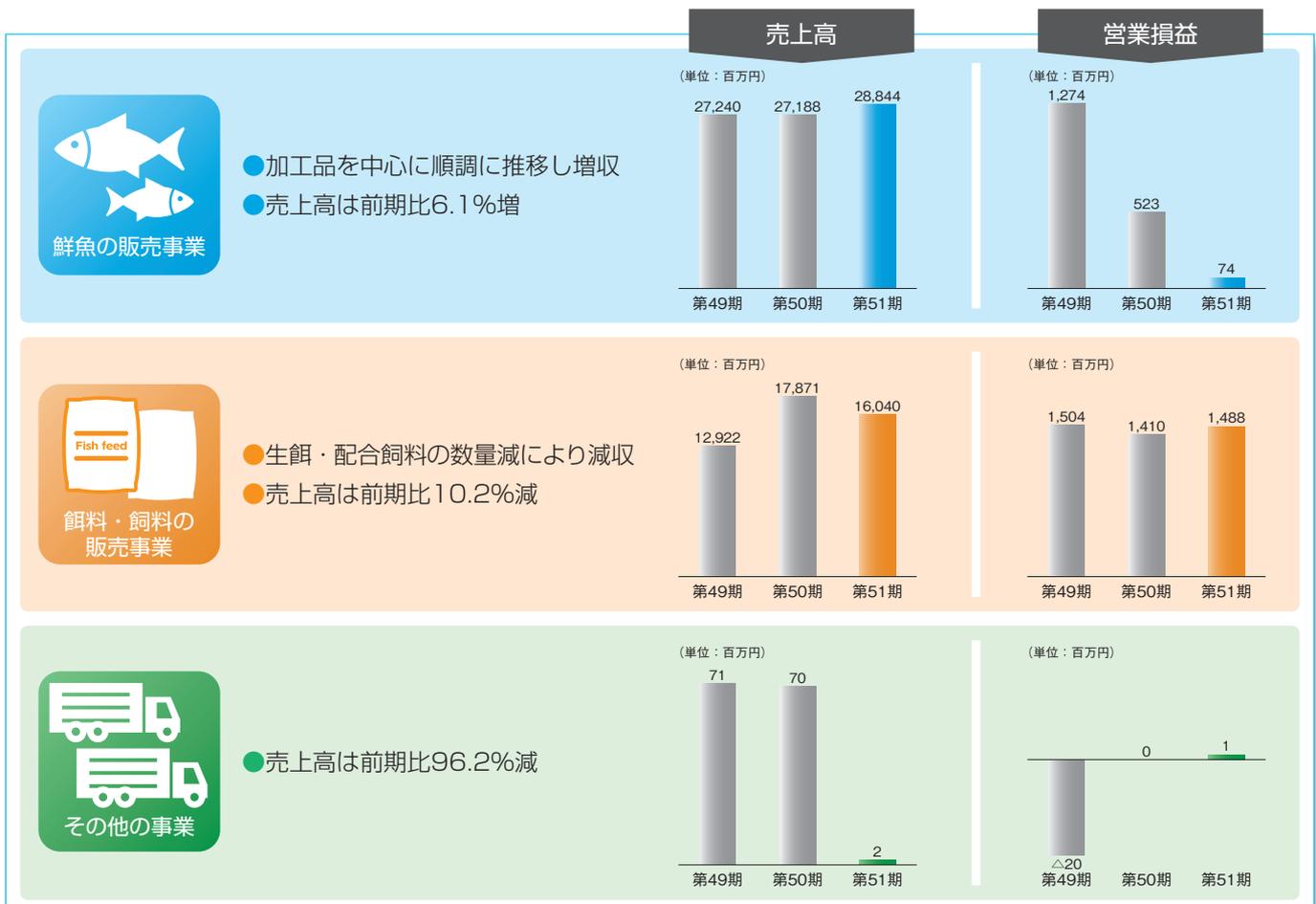
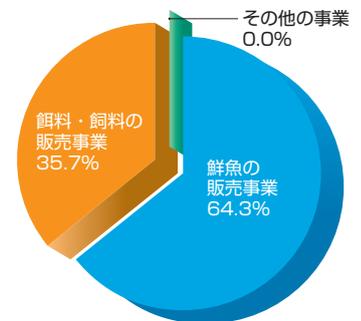
当連結会計年度（2024年4月1日～2025年3月31日）は、混沌とした国際情勢が続く中、わが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等を受け国内景気は緩やかな回復基調で推移する一方、諸物価の上昇が続く個人消費への圧迫を一層強めております。

当養殖業界におきましては、気候変動による温暖化の影響により赤潮の発生や猛暑による海水温の上昇等による自然災害、また、生餌の不漁や配合飼料など原材料価格の上昇等により、経営環境は厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社グループの「鮮魚の販売事業」は、カンパチ等の在池尾数減少により販売数量が減少しましたが、加工品を中心に順調に推移したため、売上高は微増となりました。一方、「餌料・飼料の販売事業」は、生餌・配合飼料ともに高海水温による給餌制限等により数量が減少したため減収となりました。

利益面では、養鰻事業の販売価格が下落する中で、稚魚不漁により稚魚代の高止まりや飼料価格等の上昇による養殖原価高も相まって大幅な減益となり、各利益は前年実績を下回るものとなりました。

### 売上高構成比



## 本社加工場&三崎加工場で EU HACCPを取得!!

今年3月に本社加工場、4月に三崎加工場で、ともにEU向け輸出水産食品取扱施設(EU HACCP)の認定を取得しました。

当社は、昨年11月に食品商社であるWismettacフーズ株式会社と資本業務提携を締結しました。今後は同社が持つ海外販路を活用して米国向けに加え、EU向けへの鮮魚輸出も目指してまいります。



本社加工場

三崎加工場



## 株式情報 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数	12,278,491株
株主数	8,324名

## 会社概要 (2025年3月31日現在)

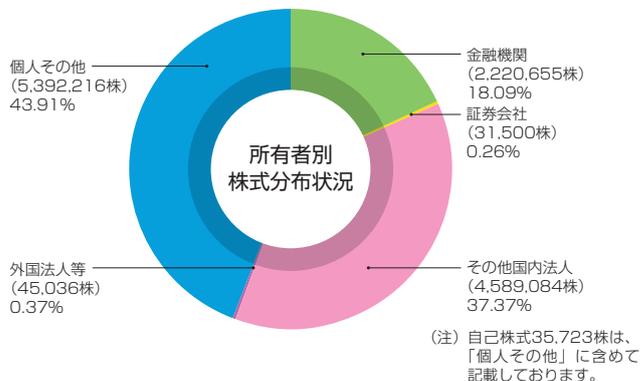
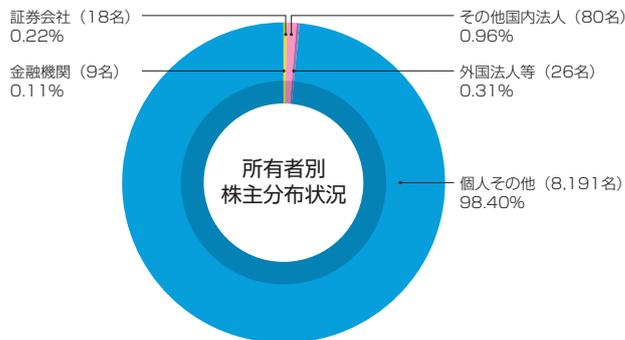
社名	株式会社ヨンキュウ
所在地	愛媛県宇和島市築地町2丁目318番地235
設立日	1963年4月26日
資本金	27億7,091万516円
事業内容	鮮魚販売、餌料・飼料販売、 養殖用稚魚の生産・販売
従業員数	107名
子会社	株式会社海昇 四急運輸株式会社 日振島アクアマリン有限責任事業組合 株式会社西日本養鰻
主要取引先	各地漁業協同組合、各地養殖漁業者、 全国中央卸売市場（荷受会社）

## 役員 (2025年3月31日現在)

代表取締役社長	笠岡恒三
取締役相談役	笠岡繁樹
専務取締役	清水敏雄
常務取締役	梅田晃英
取締役	高川英穂
取締役	廣瀬了紀
取締役	宇都宮規史
取締役	山口博悟
常勤監査役	井本和志
監査役	若松義直
監査役	鈴木啓司
監査役	酒井正浩
監査役	日野正浩

## ホームページのご紹介

ホームページからも当社の  
IR情報をご覧いただけます。  
<http://www.yonkyu.co.jp>



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】  
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
(インターネットホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>

【特別口座について】  
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.yonkyu.co.jp">http://www.yonkyu.co.jp</a> ただし、やむを得ない事由により電子公告とすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	株式会社東京証券取引所スタンダード市場

養魚グローバルカンパニー 毎日新鮮・毎日安心



株式会社ヨンキュウ